| | |
|---|---|
| 事例No. | 1388 |
| 公表年度 | R3 |
| 団体の属性 | 中核市 |
| 団体名 | 石川県金沢市 |

| | |
|---|---|
| 事例区分 | 一般行政 |

| | |
|---|---|
| タグ | ・新たな政策手法の確立・活用<br>・ICT<br>・（行政改革）業務の効率化 |

| | |
|---|---|
| 事例種類 | 森林整備 |

事例内容・タイトル

森林経営管理制度推進に向けた台帳整備

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

# 石川県　金沢市（森林経営管理制度推進に向けた台帳整備）

- 金沢市では、人工林率が約25%程度であり、従来から森林経営計画制度や分収林制度を活用し、森林の整備を進めてきているところであるが、境界不明等の新たな課題にも対応するため、森林経営管理法に基づく手入れ不足人工林の解消と共に、本市に必要な森林整備および譲与税の適切な使用について検討を重ねている。
- 令和元年度に実施した森林経営管理制度のモデル地区における意向調査の結果、森林の土地の境界が土地所有者であっても不明なケースが多くみられ、特に手入れ不足の森林については境界の明示が不可能であった。一方で、回答者のうち９割以上が市への管理を希望しており、本制度に対する市民の期待が窺える結果となった。
- 令和２年度においては、モデル地区事業で見出された課題の解決年と定め、最も大きな課題である土地の境界確認の一助となるよう、森林の位置が分かる地図の作製等を実施した。

## □ 事業内容

### １．森林位置情報作成事業

- 森林経営管理制度の適切な運用に向けて、法務局に備え付けられている旧公図をデジタル化し、現況の地形・地物を元に変形・結合し、市内森林全域の公図合成図を作製した。
- 作製した地図は林地台帳付図として活用する。

【事 業 費】27,500 千円（全額譲与税）

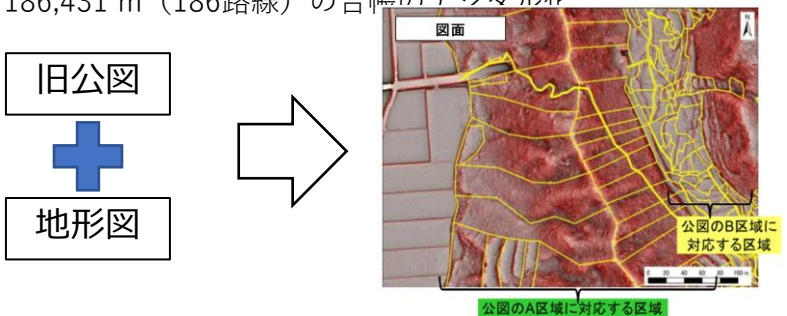
【実　　績】金沢市森林整備計画に定める3区域（13. 医王山南部・湯涌北東部、16. 森本東部、17. 森本・花園、67町、48,023筆）

### ２．林道位置情報等調査事業

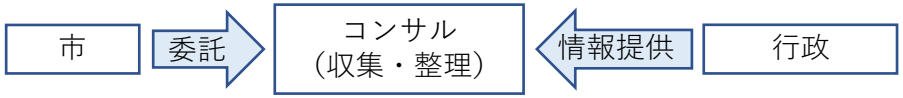
- 林業の重要インフラである林道及び作業道について、GPSによる位置情報獲得、踏査による設備及び破損状況の確認、及びGISによる台帳のデジタル化を実施した。

【事 業 費】10,890千円（全額譲与税）

【実　　績】186,431 m（186路線）の台帳のデジタル化




## □ 事業スキーム




## □ 工夫・留意した点

１．森林位置情報作成事業

- 業務の内部精査を行う管理技術者について地籍調査管理技術者等の地籍調査に関する有資格者を配置し、精度を高めた。
- 意向調査の同封資料として作成した地図を添付することで、土地所有者に対し位置の確認作業を行った。

### ◇ 基礎データ

| | |
|---|---|
| ①令和２年度譲与額 | 59,554 千円 |
| ②私有林人工林面積（※１） | 2,670 ha |
| ③林野率（※２） | 58% |
| ④人口（※３） | 465,699人 |
| ⑤林業就業者数（※３） | 148 人 |

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より